



平成28年3月定例会は、2月21日(日)から3月16日(水)までの25日間にわたって開かれました。
今定例会では、市長から提出された議案24件、市民等から提出された陳情1件、議員が提出した意見書1件を審議しました。

3月定例会の主な議案

和光市副市長の選任について【同意】

大島秀彦氏を選任することについて同意しました。

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて【適任】

戸部恵一氏を推薦することについて適任としました。

第四次和光市総合振興計画基本構想を改定することについて【原案可決】

和光市が目指す都市の将来像の実現に向けて、さまざまな取り組みを体系的に示す市の上位計画である総合振興計画の計画期間が平成23年度から平成32年度で、平成27年度が中間年に当たることから、社会経済情勢及び市民ニーズの変化並びに法令等の改正等に対応するため、

基本構想の見直しを実施し、策定した「第四次和光市総合振興計画基本構想」について原案のとおり可決しました。

副市長の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決】

引き続き副市長の給与を減額して支給するため、所要の改正を行うことについて原案のとおり可決しました。

和光市子供のいじめ防止条例を定めることについて【原案可決】

和光市では平成26年3月31日に「和光市いじめ防止基本方針」を定めましたが、いじめ防止対策を総合的かつ効果的に推進するため、いじめ防止対策に関する基本理念や市の責務その他基本的な事項を定めることについて原案のとおり可決しました。

平成28年度当初予算【原案可決】

会計名	予算額	前年度予算額	増減額	増減率	
一般会計	245億2,500万円	268億900万円	△22億8,400万円	△8.5%	
特別会計	国民健康保険	78億4,207万5千円	81億1,608万3千円	△2億7,400万8千円	△3.4%
	後期高齢者医療	6億5,350万3千円	6億2,489万9千円	2,860万4千円	4.6%
	介護保険	32億7,852万9千円	30億8,827万1千円	1億9,025万8千円	6.2%
	和光市駅北口土地区画整理事業	8億469万5千円	6億7,176万1千円	1億3,293万4千円	19.8%
総計	371億380万2千円	393億1,001万4千円	△22億621万2千円	△5.6%	
水道事業会計	21億9,415万7千円	22億8,093万8千円	△8,678万1千円	△3.8%	
下水道事業会計	17億4,739万4千円	16億2,271万9千円	1億2,467万5千円	7.7%	

※各委員会での審査内容は、9ページをご覧ください。

平成27年度一般会計及び特別会計補正予算【原案可決】

一般会計では、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億1,908万円を追加し、それぞれ総額を291億3,433万1千円とする案を原案のとおり可決しました。

歳入の主な内容

- 年金生活者等支援臨時福祉給付金事務費補助金 1億5,000万円
- 学校施設環境改善交付金(中学校分) 2,687万円
- 個人番号カード交付事業費・事務費補助金 1,721万3千円

歳出の主な内容

- 新設保育園整備補助金 1,200万円
- 第三中学校トイレ改修工事 1億1,199万6千円
- 予防接種委託料(高齢者インフルエンザ) 1,000万円
- 防災行政無線固定系子局整備工事 4,326万1千円

会計名	補正額	補正後の金額
一般会計	3億1,908万円	291億3,433万1千円
特別会計	国民健康保険	4,544万8千円
	介護保険	△129万4千円
	和光市駅北口土地区画整理事業	1億1,189万円

市長の施政方針に対し各会派の代表が質問

日本共産党 吉田けさみ

質問▶医療介護総合確保推進法に基づき、在宅医療と在宅介護の連携強化を述べているが、この法には、施設から地域へと、サービスの抑制と負担増の姿勢が示されている。市内の介護療養型施設の病床廃止も対象であり、和光市の今後のサービス提供のあり方を問う。

市長▶介護療養型医療施設については、平成29年度末での廃止が先送りされています。当市では、地域包括ケアシステムにより、医療ニーズが高い重度の要介護認定者であっても、可能な限り地域の中で受け止める仕組みを構築する考えです。

新しい風 猪原陽輔

質問▶小学校4年生から中学校3年生までの生活困窮家庭の子供を対象とした学習支援「アスナル教室」があるが、高校入学後の支援について考えを問う。

市長▶高校入学後も、和光くらし・仕事相談センター「すてっぷ」の学習支援コーディネーター及び生活保護ケースワーカー等が生活支援と高校生活に関する相談支援を継続し、高校卒業、さらにその後の進路の選択等についても支援していきたいと考えています。

公明党 村田富士子

質問▶国道254号バイパス延伸計画の進捗状況及び交通網の整備に当たっては、まちづくりの視点に立った整備が求められるが、考えを問う。

市長▶延伸計画については、東京都が都市計画道路の整備方針を公表したことにより、大きな一歩を踏み出しました。整備に当たっては、人が集まり、産業が起こるようなスペースをどのように確保するか、より具体的に検討して、地域の産業振興、にぎわいの創出に努めていきます。

緑風会 吉田武司

質問▶児童・生徒の通学環境の向上を図るとともに、狹隘道路の拡幅を含む市内道路の整備等を緊急性や優先度を考慮し進めるとあるが、優先度の考え方について問う。

市長▶通学環境の向上については、児童・生徒が安心して通学できるよう、改善要望も踏まえ、課題のある箇所について警察と連携を図り、安全対策に取り組んでいきます。拡幅整備の優先度は、取得可能な路線については、合意形成ができたところから行っていく予定です。



陳情 市民等から提出された陳情を審議しました。

「平和安全保障関連法」を廃止し、立憲主義の原則を堅持することを求める意見書提出に関する陳情書【不採択】

「平和安全保障関連法」は、憲法第9条が禁じている国際紛争解決のための武力行使を可能とするもので、憲法違反であることは明らかことから、これを廃止し、立憲主義の原則を堅持することを求める意見書を関係機関に提出してください。

※陳情及び意見書は、紙面の都合により、一部抜粋にて掲載しています。

意見書 議員から提出された意見書を可決し、内閣総理大臣など関係大臣へ送付しました。

無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書【原案可決】

防災性の向上や安全で円滑な交通の確保、良好な景観形成や観光振興等の観点から、無電柱化の推進は大変重要です。当市においても、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、射撃競技場となる朝霞駐屯地の最寄り駅となる和光市駅の駅前通りの無電柱化の推進を目指し、財政支援を含む法整備の早期実現を強く要望します。



一般質問の様子

3月4日(金)

1 障害者差別解消法施行に伴う市の取り組みは

赤松祐造(和光・まちづくり市民の会)

質問▶ことし4月1日「障害者差別解消法」が施行。県議会でも「障害のある人もない人も全ての人が安心して暮らしていける共生社会づくり条例」制定の議案が提出された。市職員の研修と市民周知等の取り組みを伺う。

総務部長▶法の趣旨や社会の要請に応える為に積極的に取り組む必要があると考え、現在、職員向けの対応要領を策定すべく鋭意準備を進めています。

このほか、下新倉小学校通学路安全対策、新河岸川拡幅工事、駅周辺のバリアフリー化と交通安全対策、外環上部のバスターミナル構想の実現性、ハザードマップ修正、井戸水・湧水の災害時活用、緑化推進などの質問をしました。

2 指定管理者制度における公募要項の改正を

金井伸夫(和光市政を改革する会)

質問▶指定管理者応募団体による応募書類は著作権を有する著作物に当たらないので、市が応募団体に提示する公募要項を改正し、応募書類は情報公開条例に基づいて開示し、議会での審議においても同様に開示すべき。

企画部長▶応募書類は情報公開制度における公文書に該当しますが、開示、不開示情報としての適用が指定管理者の指定前と後で異なるなど記載内容を十分検討する必要がありますので平成28年度に予定される指定管理者公募の実施時期にあわせて改正を行ってまいります。

このほか、農業政策、地方創生、駅北口土地区画整理事業、環境行政などの質問をしました。



3 バリアフリーのまちづくり

小嶋智子(歩みの会)

質問▶和光市駅構内への出入りは階段かスロープしかなく多くの方が不便を感じている。東武グループ中期経営計画に駅直結の商業施設の建設が盛り込まれ、駅北口土地区画整理事業で駅前整備が計画されている。要望の多いエスカレーターを設置を実現する絶好の機会と考えるが、進捗状況と今後の取り組みについて伺う。

企画部長▶整備の推進について毎年要望しています。東武グループが実施する駅直結の商業施設建設を好機と捉え、バリアフリー化と利便性の向上に資するエスカレーターあるいはエレベーターの整備実現に向けて最善を尽くします。

このほか、高齢者の生きがいなどの質問をしました。

3月7日(月)

5 男女共同参画と職員への取り組み

富澤啓二(公明党)

質問▶男女共同参画社会の実現に向けて、女性の管理職登用目標が、課長相当職20%、係長相当職35%と成果目標が位置づけられたが、市の現状と課題を伺う。

総務部長▶課長相当職及び係長相当職に占める女性職員の割合は、それぞれ10.7%、44.3%と国が定めた第4次男女共同参画基本計画の目標と比較し、係長相当職は目標値を大きく上回っています。今後若年層の女性職員の能力開発、人材育成を行い、管理職昇任に積極的に取り組む環境整備に努めます。

このほか、ワークライフバランス、DV・ストーカー対策、アーバンアควア公園整備、焼却施設整備、駐輪場対策などの質問をしました。

6 選挙への意識向上

吉田武司(緑風会)

質問▶ことしの夏に予定されている参議院議員選挙から下新倉小学校を投票所に加えるのか。行く機会が多い商業施設に期日前投票所の開設は大変有効であるが、投票環境整備を行うことはできないか。

選挙管理委員会事務局長▶下新倉小学校を投票所として増設する予定です。夏の参議院議員選挙に向けて、駅前の商業施設で期日前投票所を開設できるよう、商業施設にお願いしています。

このほか、18歳選挙権に向けた主権者教育、地域猫対策、子供のスマートフォン利用、東京オリンピック・パラリンピックの周知と応援などの質問をしました。



7 和光市が行った防災教育と今後の課題は

内山恵子(さつき会)

質問▶和光市が行った防災に関する教育の種類と内容、今後の方向性と課題について伺う。

危機管理監▶危機管理室で行っている講座等の種類については、防災ゲームのクロスロード、災害図上訓練のDIG(ディグ)、避難所運営ゲームのHUG(ハグ)があり、市民の皆様の要望に応じて提供しています。今後の方向性と課題については、新しい情報などを取り入れながら、より多くの幅広い年齢層の方に訓練への参加や、講座の申込みを促すため、PRを強化する必要性があると認識しています。

このほか、健康管理、男女共同参画などの質問をしました。



3月8日(火)

9 がん対策及び健康増進のため禁煙対策の充実を

村田富士子(公明党)

質問▶喫煙による死者は年間13万人、受動喫煙による死者は年間6,800人。がんの原因の3割がたばこであり、要介護の原因疾患の多くがたばここと関係している。がん教育も含め、禁煙対策の充実を。保健福祉部長▶健康わこう21計画では、喫煙が及ぼす健康影響について十分な知識の普及、未成年者の喫煙の防止、公共の場及び職場における分煙の徹底について定めています。今後も喫煙と健康問題について啓発、普及に努めます。

このほか、市制50周年記念事業のビジョン、教育行政、埼玉病院の医療村構想、肺炎球菌ワクチン定期接種の周知などの質問をしました。



10 障害者への合理的配慮の周知を

猪原陽輔(新しい風)

質問▶ことし4月施行の障害者差別解消法では、不当な差別的扱いの禁止、そして障害者への合理的配慮をしなければならないと規定している。周知の観点から現在個人を中心に実施している、あいサポート事業を民間事業者へ展開をすべきと考えるがいかがか。

保健福祉部長▶障害のある方に対して、ちょっとした手助けや配慮を実践する、あいサポーターの養成を平成26年度から行っています。今後は企業を含めて、あいサポーターの講習を強化し、障害特性の理解や合理的配慮について周知を図りたいと考えています。

このほか、かかりつけ薬局、保育園入所状況、シティセールスなどの質問をしました。

11 東京外かく環状道路の延伸工事とドッグラン施設の閉鎖と代替地

鳥飼雅司(日本共産党)

質問▶大泉インター以南工事の影響で、2カ所あるドッグラン施設(駅北口C広場、新倉2丁目広場)がなくなるのではないかと、市民からの心配の声がある。今後の見通しと代替地について伺う。

建設部長▶駅北口C広場、新倉2丁目広場の施設については、今後土地利用が示されます。一時閉鎖となった場合は、NEXCO東日本に代替地の確保を要請しており、現在、代替措置について前向きな意見をいただいています。また、市民への周知は、工事説明会や関係団体への報告、ホームページで示す時期に周知を図ります。

このほか、福祉行政(ケアマネジャーについて)、マイナンバー制度などの質問をしました。



3月9日(水)

13 和光市の創業支援事業計画が目指すものと街路の景観形成

西川政晴(新しい風)

質問▶まちづくりを進めていく中で、そもそも何を求めているのか「先端技術のまち」を地域ブランドとして定着させる思惑なのか。和光市の地域再生にどう関わるのか、事業計画の本旨を伺う。計画を進める上で地域景観形成も重要と考えるが、白子宿通りの形成、公共施設再編及び改修と住宅の景観和光ブランドについて伺う。

市民環境部長▶地域経済の発展や新たな雇用の場の創出を目的として、先端技術を持ったベンチャー企業や、地域特性を生かした小売・サービス業など、消費生活の利便性が向上するよう創業支援に努めます。

このほか、水防法・下水道法の一部改正、雨水対策などの質問をしました。



14 ネウボラ及び保育園延長保育等、子育て支援の現状と課題

安保友博(わこう安心保障の会)

質問▶ネウボラの現状、保育園延長保育の変更における愛着関係形成について伺う。

保健福祉部長▶平成26年10月から事業を開始した、わこう版ネウボラは、母子健康手帳の交付時から相談を行うことで、出産・育児にリスクのあるケースに母子保健及び子育て支援ケアマネジャーによる妊娠前から子育て期までの切れ目のない支援ができるようになっていきます。保育園における0歳児の延長保育は的確に実施し、子どもが親と関わる時間の重要性や愛着関係形成を踏まえ、事業を適切に運営していきます。

このほか、18歳選挙権、ごみ・リサイクルなどの質問をしました。



15 学校教育における政治教育と中立性の確保

吉田けさみ(日本共産党)

質問▶教育基本法の「政治活動はしてはならない」という条項が一人歩きし、政治を授業で教えることがタブー視されているという指摘がある。政治的中立性の要求が非政治性と誤解されていると思うが、教育の中立性について伺う。

教育長▶政治的に対立する現実の課題については、特定の見方や偏った取り扱いとならないように指導が求められています。政治については、様々な見解があることを理解し、議論を重ね方向性を見出す過程を大切にされた指導が大切です。

このほか、住宅と店舗へのリフォーム助成制度、UR住宅建設の進捗状況、保育施設の設置環境などの質問をしました。



市民と協働で 地域課題に取り組む公民館活動を 待鳥美光(新しい風)

4

質問▶公共施設再編の方向性の中で、学びの自由を通して住民自治力を高めていく社会教育施設としての公民館が、今後どのように運営されていくのか、地域づくりの拠点として地域課題にどう取り組んでいくのかを伺う。

教育長▶学んだことを地域に還元し、地域課題を皆で考える懇談会的な組織が必要だと考えます。多様な市民が学び活動できる生涯学習環境の整備、市民の生涯学習活動を通じて協働のまちづくりを推進する仕組みを整備するのは行政の役割だと認識しています。

このほか、子どもの貧困、虐待の現状と対策、介護サービスと介護予防・日常生活支援総合事業、協働推進などの質問をしました。

都市計画・中央土地区画整理事業 施行区域の見直しは

8

齊藤秀雄(緑風会)

質問▶当該区域は昭和45年に都市計画決定をした後、谷中地域と駅北口地域を除き、未着手となっている。埼玉県整備指針でも平成24年から、土地区画整理事業の都市計画は、原則市町村が決定することとなっている。廃止を前提とした検討をすべきと考えるが、市の今後の方向性について伺う。

建設部長▶埼玉県で策定した整備指針等を検討する中で、地区内の地権者と合意形成を図るとともに、地区の特性に合った土地利用を誘導したいと考えています。

このほか、吹上一赤池線、宮本一清水線の見直しなどの質問をしました。



一般質問における提言の取り扱い

12

吉村豪介(和光維新の会)

質問▶和光市議会では、毎定例会ごとにほとんどの議員が一般質問を行なっているが、個別の提言に対する検討過程はどのようになっているのか伺う。

企画部長▶当該提言に対する具体的な需要動向に基づく必要性・実現性について、予算を踏まえて検討します。また、他の施策や事業との整合性、将来的な国・県等の施策動向についても検討を行い、既存施策・事業との整合性、予算措置が図られるものは速やかに対応します。複数の課所等に關するものは、次長級職員で構成する事務調整会議で調整し対応します。

このほか、インフルエンザ対策、市保有地の売却などの質問をしました。



PPS日本ロジック協同組合の 電気需給撤廃による市の対応は

16

熊谷二郎(日本共産党)

質問▶和光市が現在契約しているPPS特定規模電気事業者が4月から撤退とのこと。今後、他の事業者との契約の締結など市の対応を伺う。

総務部長▶東京電力株式会社と比較して、電気料金の削減効果は一年間で約3,500万円を見込んでいました。日本ロジック協同組合との電気需給契約の解約を受け、4月1日から電気の需給について、他の事業者との契約に向け現在調整を行っている状況です。詳細が決まり次第、議会に報告する予定です。

このほか、国民健康保険、駅北口土地区画整理事業などの質問をしました。



常任委員会の審査

常任委員会に付託された議案の主な審査内容を報告します。付託とは、本会議における議案の議決に先立ち、議員で構成する各常任委員会に審査を分割して任せることです。

総務環境常任委員会

議案第2号 第四次和光市総合振興計画基本構想を改定することについて

【原案可決】

(総務環境常任委員会・文教厚生常任委員会連合審査会における審査)

問産業の活性化の中で、新たに農業について記述した経緯を伺う。

答農地の減少が指摘されていますが、和光ブランドの一つに和光市産の農作物イチゴを加え、農業を追加しました。

問良好景観形成の推進の施策目標に関して、建物と樹木の指定の目標値の設定について伺う。

答指定については景観審議会から、第四小学校のSL、長照寺の大いちょうとの答申をいただいているが、メンテナンス支援策が確立していないため指定には至っていません。

問地域子育て支援に関して、子育て世代包括支援センター自体の機能が本質的に変化があったが、指標はそのままで良いのか。

答子ども・子育て支援事業という新制度がスタートして、その計画と基本構想に多少のずれがありますが、第2次子ども・子育て支援事業計画を策定の際に基本構想との整合性を図ります。

問市有施設の適切な保全に関しては、公共施設等総合管理計画を策定しているが、総合管理計画に基づき目標値を新たに設定するという議論はなかったのか。

答公共施設等総合管理計画は3月中に完成します。平成28年度で個別の施設について実施計画を立てる予定であり、中間見直しの段階では考えていません。

議案第17号 平成28年度埼玉県和光市一般会計予算(分割付託)

【原案可決】

問平成28年度から影響を受ける税制改正の内容は。

答①個人市民税では、ふるさと納税の特例控除が1割から2割に変更されました。②平成26年度に法人市民税の税率が12.3%から9.7%に引き下げられたために影響があります。③軽自動車税では、二輪、四輪とも平成28年度から税額が上がります。

問小型家電リサイクル処理の予算を計上した理由は。

文教厚生常任委員会

議案第11号 和光市子供のいじめ防止条例を定めることについて

【原案可決】

問具体的にどのような防止策をとっていくのか。

答校内の相談委員会や生徒指導体制などのネットワークを生かしながら対応します。また定期的に記名式のアンケートもとって、不安や悩みの解消を図るため、慎重な対応をしていきます。

議案第13号 平成27年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第6号)(分割付託)

【原案可決】

問放課後児童健全育成事業補助金について、平成28年度4月開所の民間初の保育クラブ事業の内容を伺う。

答4月から開園するキッズエイド吹上保育園において、定員23名で市内全域の小学生を対象とします。

議案第17号 平成28年度埼玉県和光市一般会計予算(分割付託)

【原案可決】

問家庭児童相談員が児童相談から福祉政策業務に移った理由は。

答高齢者の地域包括支援センターと障害者、生活困窮者、子ども子育てのセンターを平成30年度に統合し、圏域に1つずつ作っていく計画。その前段として福祉政策課に総合相談調整担当を置き、総合化を図ります。

問キッズサミットの開催予定は。

答平成27年度は小型家電を業者がお金を出して引き取っていましたが、採算があわず、平成28年度からは市がお金を支払い処理します。

問新エネルギー等導入の推進の予算を平成27年度予算より減額している理由は。

答2つの補助金があり、太陽光発電については200万円を125万円に減額し、省エネルギー機器等については100万円を125万円に増額しています。

問市内の道路補修は、交通量などを加味しているのか。

答道路の掘り返しは、埋設管に影響するなど莫大な費用がかかるため、道路調査、路面下空洞化調査、路面性状調査を委託し、それをもとに職員による道路状況の把握を行い、路盤に手を加えず、舗装厚を変更し、効率的・計画的な修繕を実施しています。

議案第21号 平成28年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計予算

【原案可決】

問平成28年度は、何件の建物移転を見積もっているのか。

答住宅4件と共同住宅2件、工作物9件を予定していますが、移転補償費で解体まで見込んでいるのは住宅4件です。その他は、契約までの締結を進める予定です。

議案第22号 平成28年度埼玉県和光市水道事業会計予算

【原案可決】

問南浄水場第3配水池の建設状況を伺う。

答現在、2本の工事を発注し、第3配水池の基礎工事は70%、本体築造工事は30%程度の進捗です。

議案第23号 平成28年度埼玉県和光市下水道事業会計予算

【原案可決】

問平成28年度末の資金期末残高が600万円程度となっているが、経営に問題はないのか。

答3月の段階で水道料金と下水道料金が水道事業会計に入っています。下水道事業会計に入るまでのタイムラグがあり、実際には6,700万円ほどの現金が残っていますので経営状況は悪くはありません。

※今定例会では、和光市手数料条例の一部を改正する条例を定める議案等13件の議案及び1件の陳情が付託され、審査の結果、議案はすべて原案のとおり可決し、陳情は不採択となりました。

答サミットは日常生活圏域ごとに展開し、平成28年度は10月頃に、子ども・子育て支援会議に和光市の子供としての保育クラブに対する意見を集約していきたいと考えています。

問保育士確保が大変になっているが、対応は。

答市内の保育園が集まって市と共催で就職説明会を開催する等情報発信をしたり、奨学金の助成を行う等、確保に力を入れていきます。

問通級指導教室新設用修繕料の内容を伺う。

答平成28年度、本町小学校に、ことばときこえの教室という通級教室を開設するための修繕料です。

問図書館分館開館までの流れを伺う。

答4月の時点で職員を配置し、11月開館を目指して準備してまいります。図書は約1万冊購入予定です。

問第二中学校の給食室改築工事の間、給食はどのように手当てするのか。

答工事は夏休みから3月末までで完了見込みです。その間の第二中学校の給食は、白子小学校、広沢小学校、本町小学校の3校から運搬します。

※今定例会では、国民健康保険や介護保険等の特別会計補正予算、特別会計予算等、8件の議案が付託されました。審査の結果、すべての議案は原案のとおり可決しました。

議案と陳情の採決結果

平成28年3月定例会で審議された議案等の採決結果です。 人事案件は除きます。 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 棄:棄権 除:除斥 △:趣旨採択 (議長 齊藤克己は会派に所属せず)	会派名・議員名	新しい風			日本共産党			公明党		緑風会		民主党	和光維新の会	和光市政を改革する会	さつき会	和光まなづくり市民の会	歩みの会	わかろう安心保障の会	議決結果
		待鳥美光	猪原陽輔	西川政晴	吉田けさみ	熊谷二郎	鳥飼雅司	村田富士子	富澤啓二	吉田武司	齊藤秀雄	菅原満	吉村豪介	金井伸夫	内山恵子	赤松祐造	小嶋智子	安保友博	

市長提出議案22件(人事案件2件を除く)

議案第2号	第四次和光市総合振興計画基本構想を改定することについて	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	和光市行政不服審査委員条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第5号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第7号	副市長の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第9号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第10号	和光市手数料条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	和光市子供のいじめ防止条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	和光市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	平成27年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第14号	平成27年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第15号	平成27年度埼玉県和光市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第16号	平成27年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	平成28年度埼玉県和光市一般会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	平成28年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第19号	平成28年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第20号	平成28年度埼玉県和光市介護保険特別会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号	平成28年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第22号	平成28年度埼玉県和光市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	平成28年度埼玉県和光市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

陳情1件

陳情第1号	「平和安全保障関連法」を廃止し、立憲主義の原則を堅持することを求める意見書提出に関する陳情書	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	不採択
-------	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----


議員提出議案1件

意見書案第1号	無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
---------	-----------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

※平成28年4月1日付けで、会派「民主党」は会派名を「希望」に変更しました。

6月定例会の開催予定

6月 2日(木) 開会、提案説明
 9日(木) 議案に対する質疑
 10日(金)・13日(日) 常任委員会
 14日(火)～17日(金) 市政に対する一般質問
 21日(火) 討論、採決、閉会



開会時間は、いずれの日も9:00の予定です
 【開催日確定までの予定】
 ●正式な日程及び市政に対する一般質問における議員の発言順位は、5月31日(火)開催の議会運営委員会で決定する予定です。決まり次第、市議会ホームページ、ポスターなどでお知らせします。
 ●請願・陳情の締め切りは、5月25日(水)15:00の予定です。

ぜひ、傍聴にお越しください。

インターネット議会録画中継


本会議の録画中継をインターネットで公開しています。中継映像は本会議の開催後5日以降(土曜日曜、祝日を除く)に配信します。ぜひ、ご覧ください。

議会録画配信トップページ
<http://www.gikai-web.com/dvl-wako/>



聴覚・視覚障がいのある皆さまへ

本会議の手話通訳・要約筆記を無料で手配します。市議会だよりを音訳したCDを貸出します。お気軽にご連絡ください。また、市議会ホームページで音声データを公開しています。



編集 議会運営委員会

■委員長 吉田武司
 ■副委員長 吉田けさみ
 ■委員 待鳥美光 村田富士子
 ■議長 齊藤克己
 ■オブザーバー 齊藤秀雄(副議長) 菅原満 吉村豪介 金井伸夫 内山恵子 赤松祐造 小嶋智子 安保友博